



2017年7月26日

お知らせ

楽天Edy株式会社

楽天Edy、ツルハグループで「Edyオートチャージ」が可能に
- 全国のツルハグループ約1,755店舗に対応 -

楽天Edy株式会社（本社：東京都世田谷区、代表取締役社長：和田 圭、以下「楽天Edy」）は、株式会社ツルハホールディングス（本社：北海道札幌市、代表取締役社長：堀川 政司、以下「ツルハ」）が展開するドラッグストア約1,755店舗（注1）において、7月26日から残高不足時に「Edy機能付き楽天カード」を店頭での決済端末にかざすと、自動的にEdyがチャージされる残高不足解消機能「Edyオートチャージ」（注2）を開始しますので、お知らせいたします。まずは、ツルハドラッグ元町店とツルハドラッグ山梨中央店の2店舗において利用可能となり、8月末までに全店舗に対応予定です。



この度、ツルハグループ全店で「Edyオートチャージ」が対応することで、「Edy機能付き楽天カード」への事前の「Edy」チャージが不要となり、お客様の利便性がさらに向上いたします。

楽天Edyは、2005年10月より、ツルハ全店で「楽天Edy」を導入し、お買い物時に電子マネーでの支払いができ、店頭にて現金での「Edy」チャージもできるようになりました。

「Edyオートチャージ」は、「Edy機能付き楽天カード」（注3）にチャージされたEdyの残高があらかじめ設定した金額を下回ると、自動的に「Edy」をチャージする仕組みです。ユーザーは、「Edyオートチャージ」機能に対応した決済端末に「Edy機能付き楽天カード」をかざすだけで簡単にチャージできるので、「Edy」の残高不足を心配せずにお買い物が可能です。

楽天E d yは、今後も「E d yオートチャージ」に対応した決済端末の導入加盟店を拡大することで、ユーザーに利便性の高い決済環境を提供し、満足度の向上を目指してまいります。

(注1) 2017年6月15日時点。調剤薬局及び一部店舗は「E d yオートチャージ」対象外

(注2)「残高不足解消機能」とは、残高不足時にユーザーが設定した「E d yオートチャージ」条件に応じて、決済端末内のE d yアプリにて自動計算を行い、バリューをE d yカードに書き込む機能

(注3)本サービスは、「E d y機能付き楽天カード」ユーザーが対象で、事前に楽天カード会員様専用オンラインサービス「楽天e-NAVI」上にて手続きが必要

■□ サービス概要 □■

■サービス開始日：2017年7月26日から順次対応（2017年8月31日を目処に全店舗対応）

■対象加盟店：ツルハグループ約1,755店舗（ツルハドラッグ、くすりの福太郎、ウォンツ、ドラッグストアウェルネス、レデイ薬局）

※調剤薬局及び一部対象外店舗がございます。

「E d yオートチャージ」対象加盟店は以下よりご確認頂けます。

<https://edy.rakuten.co.jp/search/merchant/>

■今後のスケジュール：

①2017年7月26日

ツルハドラッグ元町店、ツルハドラッグ山梨中央店

②2017年7月31日

ツルハドラッグ北13条店、ツルハドラッグ北26条店、ツルハドラッグ北24条店、ツルハドラッグ北12条店、ツルハドラッグ伏古店、ツルハドラッグ元町駅前店、ツルハドラッグ新道元町店、ツルハドラッグ環状通苗穂店、ツルハドラッグ北10条店、ツルハドラッグ北24条西店、ツルハドラッグ北18条東店、ツルハドラッグ南8条店、ガルドドラッグ大野田店、ウォンツ井口明神店、くすりのレデイ新空港通り店、ツルハドラッグ大井町店、くすりの福太郎水道橋店

③2017年8月25日～8月31日目処

順次残り全店舗

④2017年8月31日 全店舗「E d yオートチャージ」対応完了予定

■対象：「E d y機能付き楽天カード」

■利用方法：

1. 楽天カード会員様専用オンラインサービス「楽天e-NAVI」上にログインし、「E d yオートチャージ」からオートチャージの条件を設定し、申し込みを完了

URL:<https://edy.rakuten.co.jp/howto/card/rakutencard/charge/autocharge/#step01>

2. 楽天E d y加盟店の専用端末に「E d y機能付き楽天カード」をかざすだけで、事前に「楽天 e-NAVI」で設定した金額分のチャージが可能

■「E d yオートチャージ」詳細：

<https://edy.rakuten.co.jp/howto/card/rakutencard/charge/autocharge/>

以上